



令和8年2月13日

見附高校生が日本酒雄町の仕込みに挑戦 ～オール見附の酒造り～

見附高校1年生は地域連携授業の一環で、幻の酒米「雄町」の酒造りを行っています。田植え、稲刈りを経て、いよいよ日本酒の寒仕込みに挑戦します。

中川酒造株式会社（長岡市脇野町）、農事組合法人ファーム小栗山（見附市小栗山町）、新潟酒販株式会社の見附関係者で進めている「オール見附の酒造り」。2年目の純米大吟醸の寒仕込みが行われます。

中川酒造株式会社によると、酒造会社が自ら「雄町」を生産し、酒造りをするのは、県内では確認できておらず、唯一になります。

●日 時 2月20日（金）9時～11時頃
（8時30分メンバー集合、9時作業開始）

●場 所 中川酒造株式会社（長岡市脇野町2011）

●参加者 ・中川酒造株式会社 蔵人他（見附市在住）
・農業組合法人ファーム小栗山 代表他（見附市在住）
・新潟酒販株式会社 長岡支店長他（見附市在住）
・見附高校1年生 10人

●これまでの見附高校の関わり（令和7年）

- ・4月16日（水）：「雄町プロジェクト」キックオフシンポジウム
- ・5月26日（月）、27日（火）：見附高校1年生による「雄町」の田植え
- ・10月21日（火）：見附高校1年生による「雄町」稲刈り
- ・冬休み期間：雄町ラベルデザイン

●注意点 ・当日は納豆の摂取はご遠慮下さい。
・なるべく発酵食品の摂取もご遠慮下さい。
・香りの強い化粧品・整髪料のご使用もご遠慮下さい。

【本件の問合せ先】

地域経済課 担当：佐野 ☎（0258）62-1700（内線221）

送信枚数 1 枚（この表紙含む）

発行者：見附市役所 企画調整課 秘書広報室 高橋（内線315）
☎（0258）62-1700 FAX（0258）63-1006

